

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	第10回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	平成23年2月14日（月）午後6時30分 ～午後8時30分
開 催 場 所	緑が丘ふれあいセンター 男女共同参画センター学習室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：榎本茂子、重野吉幸、高橋眞澄、東宮玲子、森林育代、渡辺真紀子 欠席者：足立幸夫、小川榮子、栗原誠、関根明美 事務局：地域振興課長、地域振興課主査、地域振興課主事
報 告 事 項	1 第7回男女共同参画推進市民委員会の会議録について 2 その他
議 題	1 男女共同参画推進状況調査結果について 2 第11回YOU・Iフォーラムについて 3 男女共同参画センター「ゆーあい」について 4 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1 男女共同参画推進状況調査結果について ・2月21日（月）までに、事務局に意見を提出する。 議題2 第11回YOU・Iフォーラムについて ・反省点を踏まえ、来年度は開催場所や形式についても再度検討する。 議題3 男女共同参画センター「ゆーあい」について ・本日の意見を基に、センターに対し提案する。 議題4 その他 ・平成23年度の会議は5月に開催予定。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) (発信者) ○印：委員 ●印：事務局	議題1 男女共同参画推進状況調査結果について ● 第6回及び第7回で議論した結果をもとにまとめたものである。意見を願う。 ○ 市民に公表するのか。 ● 各課の推進状況調査結果と本委員会の意見を入れたものを、庁内の推進委員会で審議し決定した上で、推進状況調査結果報告書として市民に公表する予定である。 ○ 委員会からの意見は、これだけでいいのか。庁内の推進委員会にこの意見を挙げても、どうしたらいいかわからないのではないかと。内容を見ても、総論もあれば核心をついているところもあり、質が均等でない印象を受ける。 ● 今回、主に話し合った内容は、「次年度に期待すること」が主で、各項目についての意見を出す時間がなかった。しかし、それだけでは21年度は何が不足していて、どんなことをもう少し推進してほしいかが各課にはわかりづらいと思ったので、会議で具体的に挙げた例を盛り込んだ。 ○ もう一度意見を出し、委員が確認することはできるのか。 ● 事務局に意見を出し、その結果をまとめたものを各委員に確認してもらい、その結果を委員会の意見として決定することはできる。 ○ 全部の項目に意見は出ないと思うが、このままだとこれしか意見が出なかったと思われる。目標2以降も意見がないわけではない。 ● 特に重点的な意見を述べ、目標ごとに意見を出すのが望ましい。 ○ 様々な立場からの意見が必要だと思うので、より具体的な意見を今週中に地域振興課まで提出したい。

議題2 第11回YOU・Iフォーラムについて

- 第11回YOU・Iフォーラムアンケート集計結果を基に説明。今回の反省点及び次年度に向けての意見をいただきたい。
- 申込みが必要なのかがチラシからは分かりづらかった。また、開催場所については、市民会館でやることにこだわらなくてもいいのではないかと感じている。アンケート結果からみても、内容は良かったとの声が多かった。参加者は少なく残念だったが、若い世代の参加もあり、男女共同参画を少しでも理解してもらえたと思う。
- チラシを配布し、申込書に名前を書いてもらったが、相手に講演会の日がち等残すものがない。切り取りができ、チラシが相手に残るようにし方がいい。
- 自治会の行事や定例会等で声をかけたが、あまり反応がなかった。
- テーマとターゲットがあやふやである。チラシを配るターゲットをもっと明確にすべきである。
- チケット制のようにすれば、必ず出席しようという意識が高まるのではないか。
- 自治会の加入率が下がっているのでも、自治会での回覧はあまり意味がないのではないか。また、公共施設にポスターを貼り、チラシを置くだけでは集客に結びつかない。チラシを全戸配布できればいい。
- 個々で参加を促すだけではなく、各団体を巻き込むように、委員会で参加のお願いに行く方が効果的ではないか。
- 各団体をお願いに行くことは、委員が主体となってやればいい。熱意がないと相手には伝わらないし、参加してもらえない。
- 来年度もフォーラムとして開催すべきなのか。例えば、他のイベント開催の中に、講演会を含めたらいいのではないか。
- 男女共同参画センターの講演会と市のYOU・Iフォーラムの違いはあるのか。
- 目的は同じであるが、男女共同参画センターの講演会は指定管理であるセンターの自主事業という位置付けである。
- 男女共同参画の推進拠点としてセンターがあるのだから、ふれあいフェスティバルの中でYOU・Iフォーラムを開催する方が自然ではないか。
- 毎年同じことだけでは参加者は減少する。何かと組み合わせることが必要である。新しい参加者が見込め、相乗効果が期待できる。
- 来年度は、フォーラムについても一度検討する必要がある。

議題3 男女共同参画センター「ゆーあい」について

- 清瀬市男女共同参画センター視察を受けて、男女共同参画センター「ゆーあい」の事業に対し、意見をいただきたい。
- 清瀬市男女共同参画センターは市民主体の活動が伝わりうらやましいが、それでも利用者の年代は偏るなど課題があることも痛感した。しかし、若い世代に利用してもらおうと、交流スペースを開放していることに興味した。ボランティアの待遇等の面で難しい点はないかとの問いに、自分の意志で参加しているから問題ないとの回答だったが、女性だから賃金を支払わなくていいというような見方にもとれ、男女共同参画センターという施設にもかかわらず違和感があった。
- 図書の貸出し時間が17時までであり、利用したくてもできない人がいる。貸出しの方法を工夫してもらいたい。例えば、昼間予約をすれば夜間受け取れるか、週に一度夜間でも利用できるようにしてほしい。ホ

	<p>ホームページの図書の一覧が更新されていないので、新しい情報が伝わらない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者が多ければ検討するが、現状要望がないので難しい。ホームページの図書の一覧は、随時更新するように指定管理者に話す。 ○ 交流のために使えるようなスペースがないため、男女共同参画センターには用事がないと行けない。 ● まずはセンターを誰もが使える施設だと知ってもらうことが必要である。 ○ 魅力ある講座を増やしてほしい。昼間の講座だけでは意欲があっても参加できない人がいる。夜間の講座や土日の講座も検討してもらいたい。 ○ ニットカフェや赤ちゃんマッサージなどの講座ばかりである。対象者が限られてしまっているのではないか。 ○ 男性向けの講座も視野に入れたらどうか。夜間に開催するなどし、センター設立趣旨などの説明も含めたらいい。 ○ 例えば、他市でビデオ上映会を開催していて、その後、映画についておしゃべりできる時間も設けている。講座だけを開催するのではなく、気軽に参加できることも必要である。 ○ センターの事業に対して提案できる場があればいい。委員会とセンターの連携も考えるべきである。 ○ 今行っている事業に対して効果があるのかも検証し、実施しただけではなく、必ず振り返り、次回につなげてもらいたい。 ○ 本日出た意見を基に、センターに対し提案する。その結果、センターから回答をもらい、委員にフィードバックしたい。 <p>議題4 その他（次回会議開催日程）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 今年度の委員会は本日で最後だが、委員会の任期は2年なので、引き続きお願いする。来年度の委員会は5月の開催を予定しているので、時期が来たら、改めて通知を送送する。
--	---

<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公開 傍聴者： _____ 0 人</p> <p><input type="checkbox"/> 一部公開</p> <p><input type="checkbox"/> 非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p>{ _____ }</p>
--------------------	--

<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 開示</p> <p><input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等： _____)</p> <p><input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令等： _____)</p>
---------------------	--

<p>庶務担当課</p>	<p>市民生活部 地域振興課 (内線： 225)</p>
--------------	-------------------------------

(日本工業規格A列4番)